

中国国家原子能機構
秘書長 馬鴻琳 様

拝啓

本年4月、当会議が福井県で開催致しました当第36回原産年次大会には、お忙しい中ご参加頂き、「中国の原子力開発と持続的発展に果す原子力の役割」についてご講演を賜り、厚くお礼申し上げます。また、大会2日目の夜には、親しく歓談する機会を得まして、強く印象に残っております。ここに改めて謝意を表します。当会議常務理事町末男からも、くれぐれもよろしくと申しております。

その折、私は20年前に始まった日中原子力交流の歴史を振り返ってお話しました。1980年9月、当時の第二機械工業部李覚次官を団長とする代表団来日の際、当会議は第二機械工業部との間で、原子力平和利用分野における日中協力の推進が両国にとり有益であることを確認しあいました。そして、この合意に基づき、翌1981年北京において、原子力平和利用分野における協力覚書を取り交わしました。以来20年以上にわたり、当会議は貴国との間で、専門家の派遣、受入れ、セミナーの開催などを通じて、緊密に協力を続けてまいりました。また、協力関係を発展させるに当たっては、ほぼ2年に1度、日本側、中国側双方の原子力首脳による代表者会議を開催し、両国の協力状況を総括、評価するとともに、将来の協力の可能性ある分野について議論しております。代表者会議には、政府・民間の関係要人が参加して、両国の原子力平和利用協力の円滑な推進について、意見を交換し、原子力平和利用における日中協力に資するものとなっております。最近では、1997年、北京で第9回代表者会議を開催致しましたが、その後、両国における社会情勢の変化、体制改革等の影響により、ここ数年、当会議と貴機構との原子力交流がしばらく中断しているところでございます。

私どもは、当会議と貴方との間の原子力交流を再開するよう希望致します。今後の日中原子力協力の重要性に鑑み、あらたな協力の展開をめざして、貴中国国家原子能機構と当日本原子力産業会議による定期代表者会議の再開をご提案申し上げます。代表者会議の扱う協力の分野は、基礎研究から商業分野まで幅広く、また協力の方法も双務的なものから片務的なもの、さらに当事者も両国の大学、研究機関などを含め、いろいろなものが考えられます。このような考えについて、貴機構張華祝主任はじめ、貴国の原子力関係首脳のお考えを伺いたいと存じます。この度貴殿にお目にかかりましたのを機会に、私どもの考えをご提案申し上げます。どうぞ貴方にてご検討のほどお願い申し上げます。ご返事をお待ちしております。

敬具

平成15年6月19日

(社) 日本原子力産業会議
副会長 森 一久



JAPAN ATOMIC INDUSTRIAL FORUM, INC.

1-2-13, Shiba-Daimon, Minato-ku, Tokyo 105-8605, Japan
Telephone: +81-3-5777-0750 Facsimile: +81-3-5777-0760
<http://www.jaif.or.jp/english/>

中国国家原子能机构
秘书长 马 鸿 琳 先生 收

尊敬的马鸿琳先生；

谨启者

今年四月，我们日本原子能产业会议在日本福井县召开的第三十六届原产年会之际，百忙之中您特地来到此地，关于中国的核能开发与为了持续发展核能要所发挥的作用作了报告。在此表示由衷的感谢。并且大会第二天晚上，您还给了我们一个很好的交流机会。我们边吃边谈，谈得非常愉快。那天晚餐给我留下了深刻的印象。在此让我重新表示谢意。我们原产会议常务理事町末男也向您问好。

当天晚上，我回顾了二十年前开始的日中核能交流历史。1980年，在当时的贵国第二机械工业部李觉副部长为首的代表团来日之时，日本原产会议与第二机械工业部相互确认在和平利用原子能领域里推进日中两国合作是为两国很有意义的。根据这个同意，双方1981年在北京交换了关于和平利用原子能合作的备忘录。那时以来二十年以上之间，我们日本原产会议与贵国，通过派遣与接待专家或召开研讨会等等各种方式，继续进行紧密合作交流。还有为了进一步发展双方合作关系，日方与中方核能领域的领导人士每两年聚一次会召开代表会议，不但总结与评价两国之间的合作现况，而且讨论将来有可能的合作领域。参加代表会议的是政府和民间有关部门的代表领导人士。他们关于两国原子能合作的圆满发展进行讨论，交换意见，以贡献于关于和平利用原子能的日中合作。最近第九届日中代表会议1997年9月在北京召开以来，由于两国社会环境的变化与体制改革等的影响，这几

年日本原产会议与贵机构之间的核能交流暂时停止。

我们希望重新开始日本原产会议与贵方之间的核能交流。我想在此建议，鉴于进行今后日中原子能合作的重要性，以进入新阶段的合作关系为目标，重新定期召开贵中国国家原子能机构与我们日本原子能产业会议之间的代表会议。我以为双方合作领域非常广泛，有可能包括自从基础研究到商业方面，合作方式也许有双边的和片面的，而且当事人也包括日中两国有关大学和研究机关等等。我很想知道关于我方这样的建议以贵机构张华祝主任为首的贵国有关负责人的意见怎么样。乘这次认识您之机会，我在此提出我方的初步想法来的。希望请贵方将我们的想法进行研究，让我们通知贵方的意见怎么样。

此致敬礼

2003年6月19日

日本原子能产业会议



副会长 森 一 久